

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2023年5月13日
明治大学の所属学部・研究科	国際日本(学部/ 学科/ 研究科/ 専攻等)
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2023年5月11日
明治大学卒業予定年月	2024年3月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ合衆国
留学先大学	テンプル大学(日本語名) Temple University(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	English/English
留学期間	2022年8月～2023年5月
留学先大学で在籍した学年	年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): (現地言語での名称): <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 記入例: 1学期/4月上旬～7月下旬、 2学期/9月中旬～2月上旬	1学期: 8月下旬～12月上旬 2学期: 1月中旬～5月上旬 3学期: ~ 4学期: ~
学生数	37289
創立年	1884

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (USD)	日本円	備考
授業料		円	
宿舍費	11540	円	
食費	4676	円	大学の meal plan 週 15 食の値段
図書費		円	
学用品費		円	教科書代
携帯・インターネット費		円	
現地交通費		円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費	400	円	
医療費		円	
保険費		円	形態:
渡航旅費		円	
ビザ申請費		円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計		円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地:成田空港 目的地:Philadelphia international 経由地:LAX	
復路 出発地:Newark international 目的地:成田空港 経由地:	
渡航費用	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金:	
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:Zipair, spirit 料金:計 90000 円 復路 航空会社:ANA 料金:140000 円 ∴合計:230000 円	
航空券購入方法	
<input checked="" type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:booking.com)	
<input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:Zipair, spirit)	
<input type="checkbox"/> その他()	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舍など)

学生寮(寮の名前: Temple Towers) アパート ホームステイ

2)部屋の形態

個室 相部屋(同居人数 2)

3)共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4)住居を探した方法:

留学先大学の案内

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

ルームメイトと凄く仲良くなれました。もしひとりだったら孤独で辛かったらうなと思いました。

現地情報

1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院、学内の診療所)

なし
あり(治療を受けた場所:風邪薬を日本から持っていきました。)

2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし
あり(問題の内容や相談した人等:)

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

キャンパスの近くで事件が起こると学校からメールが送られてきます。また、キャンパスには警察が基本的にずっと巡回しているので安心です!

4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

キャンパス内は寮も含め強めの wifi が繋がっていたので、特に困ることはなかったです。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

銀行口座を開けて、現地持って行った現金を管理した。あとは、クレジットカードとデビットカードで日本の銀行に預けていたお金を使った。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

特になし

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
24 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input checked="" type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
soccer	サッカー
科目設置学部・研究科	College of Public Health
履修期間	2022 Fall
単位数	2
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	実技(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 160 分が 1 回
担当教授	Dr. Philip Udo-Inyang
授業内容	サッカーとフットサルをします。
試験・課題など	実技の skill assesment とテストが何回かとレポートを何枚か書きました。
感想を自由記入	初心者から中級者向けのクラスです。サッカーのクラスなのにレポートを書かされます。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Global Citizenship	
科目設置学部・研究科	
履修期間	Fall 2022
単位数	1
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 80 分が 1 回
担当教授	Sarah Godwin
授業内容	交換留学生の必修みたいな感じの授業でした。
試験・課題など	プレゼンテーションが一回ありました。
感想を自由記入	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Public Speaking			
科目設置学部・研究科	Department of Communication and Science Influence		
履修期間	Fall 2022		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 50 分が 3 回		
担当教授	Martin Zied		
授業内容	スピーチとプレゼンテーションの授業です。		
試験・課題など	学期全体で 5 回くらいスピーチまたはプレゼンテーションがあります。		
感想を自由記入	なかなか大変な授業でした。でも勉強になりました。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Immigration and the American Dream		移民とアメリカンドリーム	
科目設置学部・研究科	GenEd		
履修期間	2022 Fall		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義 (チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 80 分が 2 回		
担当教授	Dr. Marina Mikhaylova		
授業内容	アメリカでの移民の歴史について学びます。		
試験・課題など	中間と期末でテストが二回ありました。あと、個人でのフィールドワークとそれについてのプレゼンテーションがありました。		
感想を自由記入	それぞれの時代で移民がどのような立ち位置にあったかなど興味深い内容のクラスでした。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Introduction to Linguistics			
科目設置学部・研究科	Department of Communication Science and Disorder		
履修期間	Fall 2022		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 80 分が 2 回		
担当教授	Dr. Robin Aronow		
授業内容	言語学の基礎の授業です。		
試験・課題など	テストが 5 回くらいありました。最後にグループワークがあります。		
感想を自由記入	先生がとてもやさしかったです。授業は簡単でした。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Intercultural Communication		文化間コミュニケーション	
科目設置学部・研究科	Department of Communication and Social Influence		
履修期間	2023 Spring		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 150 分が 1 回		
担当教授	Dr. Deborah A. Cai		
授業内容	文化間の対話においてそれぞれの文化がどのように影響を与えるかを学習しました。		
試験・課題など	中間と期末でテストがあります。また、ブックレポートもひとつありました。		
感想を自由記入	ブックレポートの課題で読んだ本が印象的でした。世界での女性に対するいわゆる差別と捉えられていることについての本でした。課題ではその差別の内容に対して文化がどのように作用しているかを考察することが求められました。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Language, Power and Identity	
科目設置学部・研究科	Department of Anthropology
履修期間	2023 Spring
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 80 分が 2 回
担当教授	Dr. Paul B. Garret
授業内容	言語人類学の授業です。絶滅危機言語について学びます。火曜日に課題の本に関するディスカッションをして木曜日にビデオをみてディスカッションをします。
試験・課題など	課題の本が 3 冊あって、それぞれに対してテストがあります。また、最終課題はレポートで 10 ページです。
感想を自由記入	毎週のリーディングがなかなかしんどかったです。テストは全て記述式で難しかったですが採点が優しかったので何とか出来ました。世界の珍しい言語やその特徴がたくさん学べた面白い授業でした。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Intercultural and Crosscultural Conflict	文化間対立
科目設置学部・研究科	Klein College of Media and Communication
履修期間	2023 Spring
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 50 分が 3 回
担当教授	Dr. Quaiser Abdullah
授業内容	異文化間対立の原因や構造に関して理論をもとに勉強します。
試験・課題など	簡単なプレゼンテーション、だいたい隔週 reflection paper、期末レポート
感想を自由記入	ディスカッションが多めにありました。内容や事例は基本的にアメリカ国内のものでした。そのため、宗教をはじめ馴染みのないトピックがよく出てきて難しかったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Maya Language and Culture	マヤ語とマヤ文化
科目設置学部・研究科	College of Anthropology
履修期間	2023 Spring
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 50 分が 3 回
担当教授	Dr. Michael HESSON
授業内容	マヤ語とマヤの文化を学びます。基本的には言語を中心に学び、たまにビデオを見て文化を学びます。
試験・課題など	チャプターごとに合計 4 回のテストがあります。最終課題はマヤの言語か文化についてのレポートがあります。
感想を自由記入	マヤ語を学ぶことはとても楽しかったです。レポートはしんどかったです。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	準備。
	8月～9月	出発、Fall semester 始まる。
	10月～12月	Fall semester 終わる。
留学/帰国年	1月～3月	Spring semester 始まる。
	4月～7月	Spring semester 終わる、帰国。
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。

この留学先を選んだ理由は他の人の留学体験記にこの大学は留学生への支援が手厚いと書いてあったのとしっかり勉強できる環境だと感じたからです。実際に留学生への支援は充実していて毎月いくつかのイベントがあって楽しく参加することができました。NBA や MLB の試合観戦や遊園地にいたりしていました。

気候は東京よりも少し寒いです。ただ、湿度が高くて過ごしやすいと思います。アクセスもいいです。ニューヨークまでバスで 2 時間、DC までも同じくらいの時間で行けます。キャンパスはとても大きくて一つの街のようでした。近くに割と何でもそろっていたように思えます。キャンパス内にジムも 2 つあったしファストフード店や携帯ショップやスーパー、コンビニ、さらに映画館もキャンパスの隣にありました。また、バスで 10—15 分くらいのところにチャイナタウンがあったのでアジアフードが食べなくなったらすぐ食べに行けます。

最後にアドバイスですが、お金を計画的に使うべきだと思います。私は 2 学期間の留学だったのですが、1 学期目でテンションが上がってお金を使いすぎてしまい、冬休みに入るころにはお金がほぼなくなってしまいました。そのため、2 学期目は勉強以外することがなくなってしまいました。前述した留学生で遊園地に行くイベントにもお金がなくて行けずに少し悲しい思いをしました。お金を使いすぎると怖くなって預金残高を見たくなくなるとは思います。逃げずに見て自分の経済力を知っておくことがとても大事だと思います。そうしないと気付いた時にはお金が無くなっています。お金はためれるだけためていった方がいいと思います。私も日本でバイトを頑張りましたが全然足りませんでした。多すぎるぐらいがちょうどいいと良いいますが、多すぎても足りないくらいアメリカの物価は高いです。旅行に行ったり、少し贅沢をしたりすると一瞬でお金が無くなります。特に親からの仕送りが無い人は気を付けてください。しかし、あまり節約しすぎても面白くないので時に豪遊することも必要だと思います。

ニューヨークのステーキハウスはとても高いですが、とてもおいしいので是非行ってみてください。おすすめのサイドメニューはほうれん草です。これまで自分がほうれん草に対して抱いていたイメージが吹き飛びました。ボストンで食べたロブスターサンドも美味しかったです。海鮮が苦手な人でも行けるタイプのやつでした。また、キャンパスの近くにある Chipotle というメキシコ料理風のファストフード店のステーキブルトーの豆抜きも凄く美味しいです。